



一心同体

息を合わせて、イチ・ニ！ イチ・ニ！

晴天に恵まれた5月31日に、東白川中学校の体育大会が開催されました。

生徒たちは、伝統のムカデ競争や長縄跳びなど全15種目の競技で優勝を争い、さわやかな汗を流しました。

〔関連記事4ページ〕

広報
 ひがししらかわ

1998
 平成10年



No.444

人口の動き

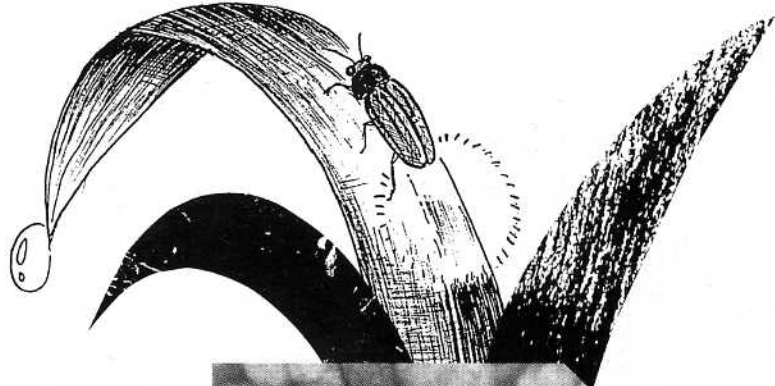
—5月末住民登録人口から—

世帯数	902 世帯
人口	3,253人
転入	11人
転出	9人
出生	1人
死亡	1人

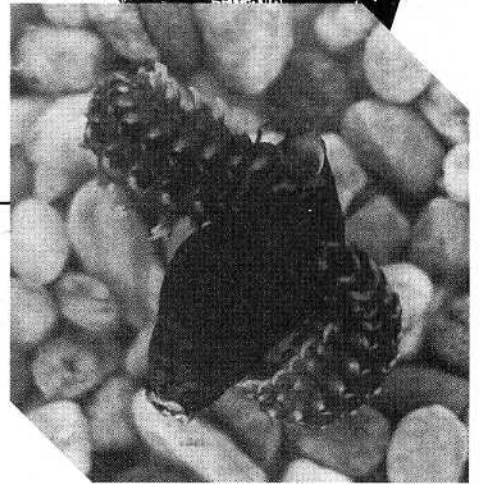
先月と比較して2人増
 昨年と同月と比較して
 40人減



ほたるの成長する過程（※印に同じ）



ほたるの飛ぶ村



カワニナを食べる幼虫*（資料提供 美濃加茂市）

昨年、村内の各所で、ほたるの乱舞を見ることができました。皆さんの地域では、ほたるがどれほど飛ましたか。年々、環境汚染が叫ばれている中、本気になって生き物と人が、共存できるように考えることが大切になってきています。

平成十年三月二十日はななき別館で「ほたるの繁殖講演会」が開催され、美濃加茂市源氏ほたるを守る会会長の後藤宮夫さんがお話されました。

昨年ほたるの飛んだところなら、必ず幼虫がいるので保護をして手入れをすれば、ほたるの乱舞が期待できること。

そこで、昨年ほたるが乱舞した地域を訪ねてみました。

越原の大明神川全域で、大明神安江裕尚さん宅付近、栃山橋付近、島崎電気工場付近、神土は左広川流域で、下親田本谷橋付近、左広川河口付近と西洞川全域、特に西洞橋付近です。

その他の地域もほたるはいましたが乱舞したのは少なく、ほたるがたくさんいた昔を、懐かしがる人の方がたくさんいました。

昨年、村内の各所で、ほたるの乱舞を見ることができました。皆さんの地域では、ほたるがどれほど飛ましたか。年々、環境汚染が叫ばれている中、本気になって生き物と人が、共存できるように考えることが大切になってきています。

平成十年三月二十日はななき別館で「ほたるの繁殖講演会」が開催され、美濃加茂市源氏ほたるを守る会会長の後藤宮夫さんがお話されました。

昨年ほたるの飛んだところなら、必ず幼虫がいるので保護をして手入れをすれば、ほたるの乱舞が期待できること。

そこで、昨年ほたるが乱舞した地域を訪ねてみました。

越原の大明神川全域で、大明神安江裕尚さん宅付近、栃山橋付近、島崎電気工場付近、神土は左広川流域で、下親田本谷橋付近、左広川河口付近と西洞川全域、特に西洞橋付近です。

その他の地域もほたるはいましたが乱舞したのは少なく、ほたるがたくさんいた昔を、懐かしがる人の方がたくさんいました。

昨年、村内の各所で、ほたるの乱舞を見ることができました。皆さんの地域では、ほたるがどれほど飛ましたか。年々、環境汚染が叫ばれている中、本気になって生き物と人が、共存できるように考えることが大切になってきています。



〈西洞〉村雲ちほみさんのお話：西洞に嫁いで十年になりますが昨年は今までで一番、あんなにたくさんほたるを見たことはなかった。小学校の娘が『お母さん、ほたるの天の川みたいやね』

と言ったほど、川じゅうにほたるがいて、きれいでした。それに多勢の人がほたるを見に来て下さった。

〈栃山〉安江佳子さんのお話
昭和十五年から栃山に住んでいるが昨年ほどほたるを『きれいだ』と思ったことはなかったし、対岸の杉の木半分ほどが、びっしりほたるの光りで埋まり、本当にみごとやった。

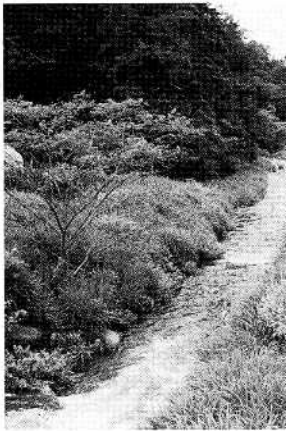
ほたるは、午後九時から九時半頃が一番きれいで、毎晩寝る前に家の電気を消し、縁に腰掛けたり道畔まで見にいったりして、ほたるの光りをたのしんだ夏だったけど、今年は飛ばかな。



印は、昨年ほたるが乱舞した地域

〈上親田〉安江みつこさんのお話：この頃は、あんまり気をつけて見てないけれど、二十年前子供を育てていた時は、少しはほたるもいたように思うが最近は一、二、三匹見れば良いところやね。

カワニナも見かけなくなっただし、谷からも遠いからかもしれないけど…。



▲ 大明神川のようす

(昨年ほたるが乱舞した
2つの川)

西洞川のようす ▶



ほたるには川を汚さないことが大切です。ほたるの飛ぶ川には、ほたるが餌とするカワ

西洞の村雲春子さんは「米の研ぎ汁は畑に散布したり、洗剤も自然に戻るものを利用したりしている」と話されます。

ほたるを保護するために、私たちにできることがあります。それは、環境保護にも言えることでこれからの課題でもあります。

私たちに、できること

皆さんにお話を伺うと、ほうきを持ってほたるを追い掛けた思い出話もでてきました。一方「カワニナがいなくなっただけでなく、あじめどじょうも見かけなくなった」と言われる大明神の安江伸次さんも、川の汚れを指摘されます。

ニナがいます。カワニナが住む川は、汚れの少ない川なのです。

清流白川と呼ばれる村の自慢の白川が、少しずつ汚れてきてカワニナが住めない状態になりつつあります。どんな小さなことでも出来ることからまず始めてみましょう。例えば、生活雑排水対策として、ろ紙袋をかぶせた三角コーナリを利用すると汚

ホタルを保護するために、わたしたちにできること

① ホタルの幼虫の餌になる、カワニナを増やすこと。

- ◎ カワニナは、両性類生殖のため、2匹おればどんどん増えます。
- ◎ カワニナは、野菜や果物が好物です。しかし、好物だからといって、川に捨てれば、流れて汚れる原因になりますので、ゴミ袋に入れて、流れないようにします。(一度試してみてください。)

★カワニナは、大根・ジャガイモが大好きです。

② ホタルが、卵を草に産みつけ、幼虫が川に入るまでは、草は刈らない。

- ◎ ホタルの幼虫の上陸 5月上旬
- ◎ 成虫となり乱舞 6月上旬～7月上旬
- ◎ 草に産卵 6月下旬～7月中旬
- ◎ 幼虫となり川へ 7月上旬～7月下旬

★草刈りの時期 7月20日頃過ぎから刈って下さい。

③ カワニナ・ホタルの幼虫を保護するため、農薬や除草剤を、雨降り前に散布しないこと。

- ◎ 現在の農薬は、残留時期が短いので、散布後すぐに雨などで川へ流れない限り、葉害の心配はありません。

★雨降り前に、農薬を散布することは、金を捨てることです。

④ 生活雑排水のうち、洗剤や入浴剤の使用は、できるだけ使用量を少なくしましょう。

- ◎ 川の水量の多いときは、問題はありませんが、干水の時は、影響が心配されますので、生活雑排水を一度に流さないよう、少しずつ流す思いやりを持ちましょう。

★浄化機能の高い、高度処理合併浄化槽を設置しましょう。

削減。また、食器の油を拭き取って洗うと汚れの三四割を削減できたという報告例があります。川の汚れ度が一番低い牛乳一リットルに水を加えて魚が住めるまで薄めるためには、ふろおけ五十杯分(一・五ト)の水が必要です。ちなみに、日本酒の汚れ度は牛乳の二十倍です。この他にも川を

汚す食品は、数知れませんが各家庭ができる小さな努力の積み重ねが、やがてカワニナの住む川になり、徐々にほたるの飛ぶ川にもなることでしょう。今年、ほたるの飛ぶ時期が早いよう

です。この時期ちょっと気をつけて、ほたるの姿をさがして見てはどうでしょう。そして、皆さんの地域から「家の方で、ほたるの乱舞が見られました」と便りが届きますように。

元気村の『出来事情報』



長滞に出没したサル
(上親田 島倉芳馬さん提供)

「窓ガラスがあったからよかったものの、サルと目があつたら私の方へ飛びかかってきた。本当に怖かった」と話されました。



捕ったサルを見にあつまった子供たち

サルさん ついに御用だ!!

捕獲

最近、村のあちらこちらにサルが出現！人里に降りてきては悪さを働き困っていたところ、遂に一匹捕獲されました。

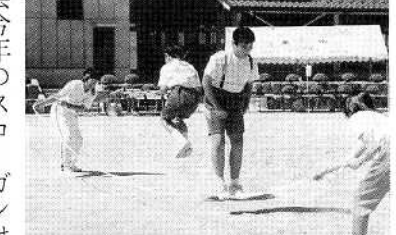
サルの捕獲された場所は日向安江透守

さんの畑です。サルは連日、日向かいわいをやりたい放題で軒下のたまねぎをかじったり、車の上に乗ったり、二階の窓を開けてあった安江真博さん宅で部屋に入り障子を破るなど被害も相当なもの。他にも学校帰りの小学生は追い掛けられて脅かされたり、洗濯物を取られたところもありました。一人暮らしのお祖母さんは

さわやかな汗流した 体育大会

結東

からりと晴れあがった五月三十一日、東白川中学校の体育大会が開催されました。



のぞみ学級の長縄跳び

体育大会今年のスローガンは

燃える闘魂・しめせ団結・つかめ感動。

生徒たちは午前中に二百メートル走、高跳びなどの個人種目で下級生、上級生関係なく記録への挑戦をしましたが、どの種目も残念ながら歴代の記録を抜き、新記録を打ち立てることはできませんでした。

午後は団体種目で、長縄跳びやムカデ競争など学級対抗で熾烈な戦いを展開しました。

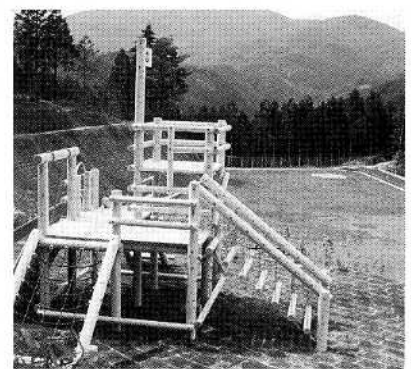
各種目ともコツや息を合わせるのが課題のようでしたが、最後まで一丸となって戦った生徒たち。結果は、体力を考慮してのハンディキャップ制ものともせず、三年生が逆転優勝しました。



競い合う東中名物ムカデ競争

皆さんでピクニックはいかがですか？

紹介



伝承の広場を高台より見る

今回は皆さんに、遊べる広場をご紹介します。一つは「伝承の広場」といって、はなのき公会館の横で平和記念館の裏手にあたる場所です。高台には子供たちが楽しめる木製のアスレチック「冒険砦」を設置し、広場には一面芝生が敷き詰めてあり転がったり、寝そべったり用途はいろいろです。六月一日から一般公開していますのでぜひ遊びにいらしてください。

二つ目は、平中川原地内に出来た「中川原水辺公園」。一般公開は、八月十四日に開催のふるさと夏祭りからになります。

この公園は野外ステージの他、会議室を備えた管理棟やわんぱく広場、ゲートボールなどが出来る多目的のグラウンドがあります。「皆さんオープンを楽しみにしてくださいね」



対岸から見た中川原水辺公園

話題集まれ!

交流

香良洲町の“渚のフェスティバル”に参加



東白川物産展に集まる香良洲町の人々

平成元年に始まった三重県香良洲町との交流事業は今年で十年目を迎え、村では、これを記念して五月二十四日に開催された「香良洲ふれあいのかおり'98（渚のフェスティバル）」に団体等の役職者、一般参加者合わせて五十名が参加しました。

香良洲町のイベント会場へは午前十時前に到着。あいにくの雨のため香良洲公園・海岸でのイベントは総合福祉センター（サンデルタ香良洲）へ会場を変えて行われました。

午前十時から開会式が行われ交流十周年を記念して香良洲町長から村長へ記念品が贈られました。同会場では伊勢白山轟太鼓ショー、中国雑技団ショーなどが行われ会場を盛り上げ、昼食時には施設内が人、人であふれ、ふるさと企画出店の朴葉ずし、五平餅などが飛ぶように売れ、香良洲町商工会婦人部がトマトジュース新茶の販売などを手伝われる姿も見られました。

今回のテーマ「海・人・自然」を十分満喫できた一日でした。十一月に行う秋フェスタには香良洲町の皆さんをお招きし交流十周年記念事業を行うことになっています。

学習

青空教室で学ぶ 楽しさいっぱい



東白川

小学校の児童たちは教室を出て校外学習を楽しみました。

五月十三日は五年生三十三人が学校付近の研修田で、三人の父兄（小池・安江・中島）の指導を受けながら田植えをしました。始めは泥の中に入るのもためらっていた子供たちでしたが苗を分けては丁寧に植えていました。十四日には四年生四十三人が大明神の浄水場の見学をし、役場環境課職員から村の上水道の仕組みについて話をききました。



浄水場で説明を受ける4年生

三十一日には三年生から六年生の百六十九人が、茶摘みを体験。回を重ねた上級生は籠をお茶の葉ですぐにいっぱいにしていました。青空の下での学習はひと味違った楽しみがあったようでした。

技術

優勝はオレたちがもらった



気迫の操法大会

伝統ある第三十四回東白川村消防法大会が五月三十一日、総合運動場で行われ、各団員とも日頃の訓練の成果を披露し、ポンプ操作・規律・タイムなどを競いました。東白川村消防法大会の結果（敬称略）

【小型動力ポンプの部】優勝／第三部第九ポンプ、準優勝／第一部第五ポンプ、三位／第二部第二ポンプ【ポンプ自動車の部】優勝／第一部自動車ポンプ ◎個人表彰【小型動力ポンプの部】指揮者／今井幸泰、一番員／安江順貴、二番員／村雲正則、三番員／田中伸一・安江広和【ポンプ自動車の部】指揮者／今井嘉徳、一番員／田口輝久、二番員／田口清隆、三番員／榎間治也、四番員／安江明凡、優勝に輝いた小型動力ポンプ第三部第九ポンプは六月二十一日に富加町で行われる加茂郡消防操法大会に出場します。



優勝した小型動力ポンプの部 第三部第九ポンプ

なごやか村の『人情報』

お便り

つちのこイベントに参加して10年

名古屋市北区
稲垣和彦・節子



田植えて楽しい!
東白川小学校5年生



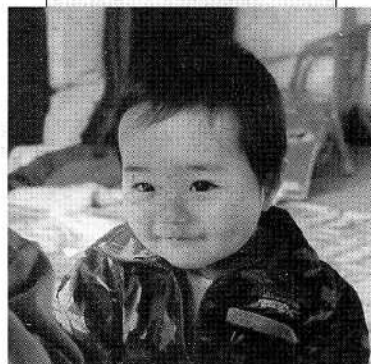
稲垣和彦さん・節子さんご夫妻

東白川村の皆様お元気ですか? 先日は「つちのこイベント」で大変お世話になりました。月日の過ぎるのは早いもので、このイベントも十年を迎えたのですね。私を始め親戚・友人一同共にして毎年この東白川村のイベントに参加しています。今年には特にひどい雨となり、止んでくれないかと祈りつつ名古屋より一路会場へと走り続けました。何故雨にも負けず毎年々あきる事なく、東白川へ行くのか。それは村長さん始め村の人の心がとても温かく、村民の誰とでも気軽に話が出来る、そして色々な事を楽しく話していただける事です。次にこの美しい山々に囲まれ流れる白川の清流、絵になる優雅な自然美それと村の自然食には目を見張るものがあり、それらが私達の心を東白川へと誘う大きな理由です。夢と生きがいを与えてくれる東白川村の為に私達の人生を大切に送りたいと思います。最後に村のご発展とご多幸、ご健康を祈願してペンを止めます。本当に有難うございました。

わが家のスター



このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」をみれば10歳、20歳のあの子の顔が...



▲ 古田絵一郎ちゃん
(耕一さん・幸子さん
=上親田)



節まわしもよく歌う小学生

仲間をたずねて

今回は月二回越原センターで、太鼓や三味線に合わせ歌を楽しむ民謡クラブを訪ねました。

このクラブは、下は小学二年生から上は八十代までの十八人の皆さんと一緒に活動しています。

午後七時に集まった小学生たちは先に練習を始めました。「りんご節」などの民謡を



民謡クラブの皆さん

節回しもよく太鼓、三味線に合わせて歌います。三十分も経つと大人たちも集まってきて合同練習が始まりました。太鼓、三味線も増え、お囃子も入りますます盛り上がりを見せていました。民謡クラブの魅力は、老いも若きも愛好できる幅の広さと、このリズムミカルな太鼓や三味線の響きにあるのでしょ、新曲のマスターにも余念のない皆さんでした。



みんな仲間だ!

消息

5月1日～5月31日

(敬称略)

●誕生おめでとうございます
(黒瀨) 桂川 恒裕 あきひろ
葉子

●いつまでもおしあわせに

{吉田 実(平)
{金子さゆり(萩原町)
{松岡 弘樹(陰地)
{寺園 千春(揖斐郡揖斐川町)

●おくやみ申し上げます
安江 要 65歳(平)

職場から

東白川製茶組合

今回は茶生産者の期待を一新に受けこの春竣工したばかりの東白川製茶組合を訪ねました。

この組合は、神土・黒瀨の茶生産組合が合併してできたもので、従来までの神土茶工場を改修し新たなコンピュータ制御に最新機械を導入して高級茶の生産に入りました。

一番茶の最盛期は多いときで1日3万kgの生茶の受入れがあり工場ですべて働いている息付く暇もないほど。

一方農家の皆さんも、初めての機械の生産とあって戸惑いを感じていたようですが、係員の親切な対応や製茶の出来栄に満足していました。

約400年の歴史をもつ白川茶の生産に新たな1ページを加えた製茶組合もどうやら、順調なスタートが切れたようです。



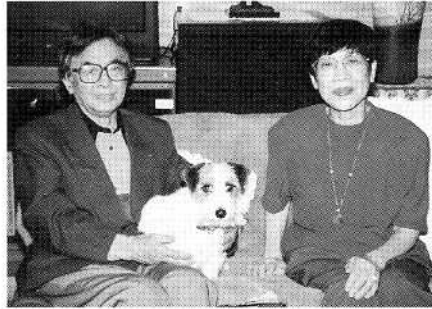
組合員に機械による受入れの説明をする係員

生葉の受入れを助務するようす

来られたのは、お互い『信頼』があったから」と話されました。
ご主人がこの地に開業して四十五年が経ち、文部大臣表彰・厚生大臣表彰の受賞の他、神土小学校が健康優良校日本一の榮譽に輝くなど、大変ご活躍されました。ご主人は「めったにない経験が出来たのも、縁があって東白川村に来たからです」と、四十余年に及



六月は虫歯予防の月。今月には村民の歯科保健にご尽力いただいている、熊崎道一さん好恵さんご夫婦を訪ねました。
知人の紹介で結婚され今年で四十周年を迎えられたお二人。奥さんは「昔のことで、結婚を決めるまで一週間という短さでしたが、こんなに長い間連れ添って



熊崎道一さん・好恵さんご夫婦

ぶ医師生活を振り返られ「今後は健康に気をつけ、出来れば二人共通の趣味の『句集』でも出したい」と話されました。
休日には、もっぱら共通の趣味である俳句、書道を楽しまれるお二人です。

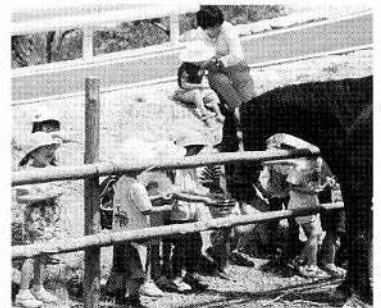
ホット・エンジェル



持っていました。
それは「にんじん」でした。といっても自分で食べるのではなく、中通りに着いたら馬にやるため各自持ち寄った

五月十五日にハイクキングを楽しんだのは、神土保育園の親子の皆さんで中通りの一角に共同(代表高井吉男さん)で飼ってある馬を見にいきました。絶好の遠足日和、園児たちはお母さんと一緒に歩ける

ものでした。
お弁当の後やつと馬に会えました。がにんじん片手に喜ぶ園児をしり目に、一度に大勢の人に囲まれた馬は後退り：それでも少しづつ慣れた馬は園児のくれるにんじんをおいしそうにほおばり満足げ、園児たちは馬ににんじんをやれ満足げでした。



馬にニンジンをやると園児たち

知ってほしい『生活情報』



つばきの花についたもも？
(栃山 加藤公一さん提供)

社協から

不用な布きれ
集めています

使い込んで柔らかくなった布地(特に綿)は、ヘルパー活動や病院内で身体介護をする際に大変重宝しております。

以前、このコーナーでお知らせして以来、多くの方からご協力をいただきありがとうございます。消耗品なのでとても助かります。今後ともご協力下さい。

課題を追う三

あふれる情報の中で なにをつかみ取るか

Ⅱ 広報の悩み Ⅱ

この「広報ひがししらかわ」は、今月号で四四四号となります。一年二回発行としておよそ三七年。町村の広報紙の中では長い歴史を持っています。

その三七年間のうち、歴代の広報担当者が共通して苦心してきたことは、Ⅱ読んで貰うⅡことです。特に近ごろは、活字・音声・映像・通信・など、あらゆる手段を使つての情報があふれ、わずか一二ページのこの広報が、その情報の海の中に溺れてしまつていないか？。このチャンネルが確かに村民に届いているか？。心もとない気分になる時もあります。

しかしこの広報だけで、村からお伝えしたいことがすべて済めばともかく、村行政からの情報量も多くなり、回覧有線放送・新聞チラシなど村自身もいくつもの手段を使つて情報の海をさらに大きくしている面もあります。このような状況の中で、もう少し量を減らせないかという声が、外部からも内部にもあります。たしかにもっともな面もありますが、どうしても知って貰いたい事をお知らせしても、それを読んだり聞いたりしない人が結構多くあるのが実情で、そのため1回では済まず2回、さらには3回と手段を変えて繰り返すこともあります。

また、行政の情報公開という流れの中で、これからは住民が当面知らなければならぬ情報以外に、もっと多くの事柄が情報として流れる方向にあります。

このようになると、もはや情報が多いから減らすというのは逆で、伝える側はいかに『伝えるか』に腐心し、伝えられる側はいかに必要な情報を選択して取り込むか。知る知らないは受け手の責任という時代になりそうです。



▼タバコの灰と 紙の灰の活用法 ▲

タバコの灰は、虫さされのかゆみをとめるのに使える。灰ひとつまみを、水を少しつけてしめらかし、かゆいところに塗る。不思議にかゆみがとまる。吸いながらも脱臭作用があるから捨てられない。汲み取り式トイレだったら、中に吸いがらをいれておくと、臭気がやわらげられるまた、台所のなまゴミ入れの中に散らしておいても、悪臭は防げる。

もう一つは紙(なんでもよい)の灰の活用法。切り傷の血止めには身近な紙を燃やしひとつまみの灰をつくる、その灰をつまんで傷口につける。灰は吸収力があり血を吸いそこで血清を作り傷口をふさぐためです。

▼梅雨時の体の不調 気象病が多くなる ▲

梅雨時は急激な気温の変化によって体調が整えにくく、体の不調を訴える人が多くなります。全般的に病気に対する抵抗力の弱まる時期であり、神経痛やリウマチ、かっけ、湿疹など、いわゆる気象病をもつ人にとっては最悪の時期となります。

一年中の気温の変化に応じて、人間の体の中で作り出す熱は変化していません。冬は寒さを補うために多量の熱を出し、夏は暑さのために控え目に熱を出します。人間のこうした波は、気温の波よりも少し遅れるため気温の変わり目には健康な人でもだるさを覚えるわけです。



行政の窓口

所得税・住民税特別減税の上積 実施のお知らせ

四月号でお知らせした所得税・住民税特別減税の内容のうち減税額が次のように引き上げられました。○内は上積み前の金額

◎所得税／本人…三万八千円(一万八千円)

控除対象配偶者と扶養親族…一人につき一万九千円(九千円)

◎住民税／本人…一万七千円(八千円)

控除対象配偶者と扶養親族…一人につき八千五百円(四千円)

◎納期限等の変更

例年六月末日が一期分の納期限になっていますが、七月三十一日に延期されます。

これに伴い、平成九年分所得証明書の発行も七月十五日からとなります。

くわしくは/役場住民課・税務係まで

六月一日から三十日までの一ヶ月間 『土砂災害防止月間』

恐ろしい土砂災害は突発的に起こります、あなた自身が危険だと感じたときには、早めの避難で土砂災害から身を守って下さい。

★一時間に二十リ以上、降り始めから百リ以上の降雨量になったら十分注意が必要です。

★土石流は速度が早いいため、土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

★日頃から家庭全員で避難する道順、避難場所を決めておけば安心です。

◎こんな時は役場建設課へ連絡して下さい。

注	意
○斜面の途中から水が急に湧き出してきた場合や、パラパラと小石等が落ちてくる場合。	
○石垣のずれやはらみ出し、道路に亀裂がある場合。	

資源ゴミ分別回収 七月からペットボトル回収

村では、今年から本格的に資源ゴミ(ペットボトル・缶・ビン類)の分別回収を行います。何気なく出しているゴミのために、ダイオキシン類の発生、不法投棄の増大など、自然環境を破壊していることから、皆さんのちょっとした心遣いで、ゴミを減らし、ゴミを再利用することが出来ます。

そこで、七月からペットボトル、十月から缶ビン類の回収を実施します。

ペットボトルは、上記のマークの付いた飲料用などのペットボトルが対象となります。

くわしくは、チラシなどでお知らせしますので、資源ゴミの分別回収に、ご協力をお願いします。



▶ペットボトルの対象マークです。

ありがとう
ございました

御寄付 (敬称略)

- 【社会福祉協議会】
古切手=古田タクエ(平)
- 【東白川中学校】
竹ぼうき30本=長寿会
- 【神土保育園】
造花カーネーション
=東白川母子寡婦福祉会
- 【越原保育園】
造花カーネーション
=東白川母子寡婦福祉会
- もち・菓子=河村繁治(陰地)
- 竹ぼうき10本=長寿会
- 【五加保育園】
造花カーネーション
=東白川母子寡婦福祉会
- 【はなのき会館】
竹ぼうき8本=長寿会

必ず受けよう健康診断!

長い時間をかけて、じわじわと体を痛めつけ、自覚症状が現れたときには、もうかなり病気が進行しているのが生活習慣病(成人病)の特徴です。生活習慣病は、文字どおり日常生活に病気の要因がひそんでいるのです。「病気かもしれない」と不安を抱えながら暮らすのと「自分は健康だ」と自信をもって過ごすのと、どちらが健康な生活かはいまでもありません。健康診断は病気を発見するためだけではなく、自分の健康を確認するためのものなのです。

健康な生活を送ることを心がけるとともに、定期的に健康診断を受けて、病気の早期発見、早期治療に努めるために、年に一度は健康診断を受けましょう。五月に血液検査を受けた人は、必ず成人病予防検診を受け、自分の体調を知り、生活改善に心がけましょう。

最後に、退職を機に体調をくずす人が多いようです。地域での健康診断を受け、自分の健康管理に心がけましょう。

保健婦だより

このコーナーはスナップ風景です。
あなたの撮った写真をお寄せください。▶

輝く田舎の『文化情報』



5月16日東白川小学校全校登山

旬しゅんの話

お茶の味

季節感が狂うような今年の暖かさに、一番慌てたのはお茶農家でした。

いつもより十日以上も早い茶摘みは村始まって以来ではないでしょうか。

白川茶の味の特徴はコクだといわれますが、そのコクは寒暖の較差から生まれるそうです。

寒暖の差の一つには冬と夏の気温差があります。マイナス一〇度を越す寒さから三〇度をオーバーする夏、その差は実に四〇度以上、東濃松の品質はここから育まれるということですが、茶樹は寒さには弱いようです。

お茶の味に影響のあるのは、芽の生育期の一日の気温較差です。

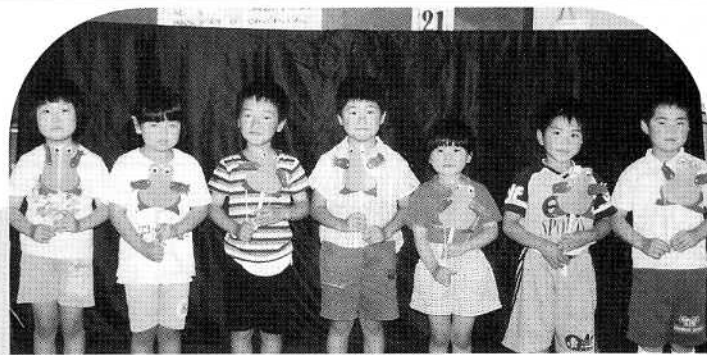
ちなみに村の気象ロボットのデータで調べると、四月二十日の最高気温が二八、一度。最低が七、七度。その差は二〇、四度。特に五月後半は軒並み一五度前後の較差が見られました。

この差について行けない人間が風邪を引き、お茶は順調に伸びて、かかってない大慌ての一番茶が終わりました。

私の作品



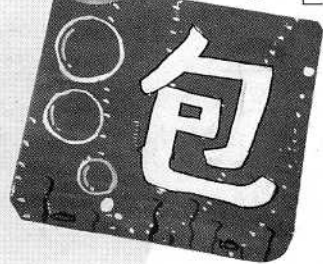
▼ペーパーモデル
「私の家の電話」
東白川小学校6年生
杉田明日香さん（柏本）



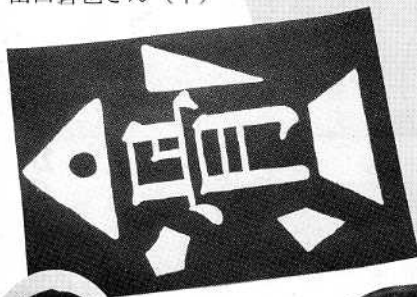
▲ペープサート「かえるの合唱」
越原保育園年長組



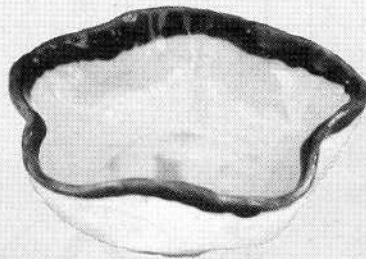
▼アートする文字「泡」
東白川中学校2年生
今井慎也さん（大沢）



▼アートする文字「骨」
東白川中学校2年生
田口智也さん（平）



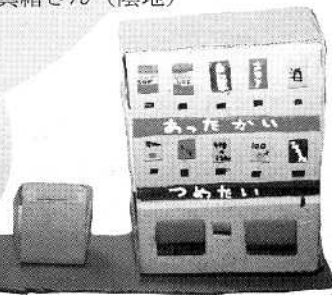
▲陶芸「小鉢」
伊藤美枝さん（平）
高齢者生きがい事業



▼ペーパーモデル「自動販売機」
東白川小学校6年生
粥川真緒さん（陰地）



▲陶芸「小鉢」
高齢者生きがい事業
榎間民さん（平）



心のオアシス

東白川村百科

平和記念館

こもれびの里のはなのき会館と向かい合う形で建っている小さな石造りの建物。そもそもは村役場の書類倉庫としてあったものが、役場庁舎の新築に際してここに移築されたものです。

日本が過去にかかわった幾多の戦争に、村から兵士として参戦した人々、あるいは満蒙開拓団に駆り出された人々などにまつわる「戦争」に関する遺品や資料がいっぱい展示された内部は、すでに風化され歴史のかなたに消えかかっている「戦争」の実態を生々しく伝え、改めて平和の尊さを呼び起こしてくれます。

今から121年前の西南の役に使ったという脚絆は日本にこれ一つしか無いという折り紙つき。あの太平洋戦争の火ぶたを切った真珠湾戦争に空母から発進、奇跡的に生還した安江海軍少尉の戦記など、どれひとつをとっても、言葉を発することさえ出来ない「事実」の重みをもって、私たちに訴え続けています。

約1,000点にのぼる遺品、資料の保存とともに、戦争の実態を後世に伝える意義は大きく、正に「平和を祈るやかた」そのものと言えましょう。

本

「しらんぷり」
梅田 俊作 著

クラスメイトのドンちゃんがいじめにあっている。ドンちゃんは、だまってやられるままとっている。ぼくは絵を描くのに一生懸命…なのだ、というふりをしているだけ。ぼくたちがやられるからだ。

でも、ぼくはしらんぷりを続けることにいたたまれない。



俳句

- | | | | |
|-------------------------------------|----------|--|------------------|
| 春を惜む大南公の和歌一首かな
こころもちゆとりをなくして五月かな | 日向 安江一滴水 | ついでちもこぼしたくなるねぎ坊主
無人駅もつれ合いつつ蝶去りぬ | 曲坂 荻田 清美 |
| 椿散る掃くに惜しい通り道
春うらら野良猫寝入りし逃げもせず | 神付 村雲とみ子 | 春深し今宵の月は木の間より
畑打つやとび出す蛙動きなし | 中通 村雲みか子 |
| 花便り電波と友の文で知る
季にめざめ原で土筆が競いおり | 下野 安江 和郎 | 何動く濁りのままに芹は寸
愛らしき靴を並べて雛の客 | 陰地 安江 春雨
(栄吉) |
| 嫁ぐ嫁の別れの挨拶春日傘
ふるさとへ配る土産や春深し | 栃山 桂川 喜郎 | 緊張もときめきもあり初句会
遠嶺や空ひろびろと梅日和 | 平 安江 すみ |
| 香煙る矢合観音春祭り
咲き初める桜に雨のやるせなき | 平 安江 武子 | カレンダールの美女さようなら五月来る
万緑や選手宣誓の遠こだま | 西洞 河田 重喜 |
| 三分咲き小雨に煙る桃の花
鯉のぼり二階の窓から青空へ | 平 今井 統子 | あなたも作品をお寄せください。初心者でも少しでも俳句に興味のある方
遠慮なく、西洞 河田重喜宛に出して下さい。 | |

おしらせ

連絡
募集
行事

扇風機は使用前に必ず自己点検を

そろそろ扇風機が活躍する季節。安全に使うため、十分な点検をしましょう。羽根が回転しない、回転が遅い・不規則、モータ部が熱いなどの症状があったら要注意。異常があれば使用を中止し無理に使用するのはいけません。再使用の際には必ず販売店等にご相談下さい。

全国ふれあいレガッタ

イベント

今年の秋、岐阜県下ではスポレクぎふ'98が盛大に行われます。岐阜県加茂郡川辺町でも「自遊・皆汗・祭交」を合言葉に『全国ふれあいレガッタ』が開催されます。

ただ今、その参加チームを募集。川の上で遊んでみ

ようの気持ちで、ご家族の同僚などお誘い合わせのうえ多数ご参加ください。期間／平成十年十月三日練習・監督主将会議・前夜祭四日ポルト大会・各種イベント 場所／岐阜県川辺漕艇場 種別／ヤングマン・レディースなど計七種目 チーム／漕ぎ手・コックスなど、五人以上で一クルー参加料／一クルー：二千元 参加申し込み期日／八月三日 問合せ先／岐阜県加茂郡川辺町教育委員会内スポレク係 ☎〇五七四一五三一 二六五〇

可茂消防事務組合は、来春採用予定の消防職員を募集します。

消防職員を募集いたします

採用人員／消防吏員若干名 受験資格／上級・大学卒業程度（昭和四十九年四月二日）昭和五十二年四月一日（生）初級・短大卒業程度（昭和五十一年四月二日）昭和五十四年四月一日（生）昭和五十四年四月一日（生）高校卒業程度（昭和五十二年四月二日）昭和五十六年

四月一日（生）※いずれも通勤可能な者 受付期間／平成十年七月六日～七月二十四日 試験日時・場所／第一次試験（筆記試験）平成十年九月二十日午前九時・県立加茂高等学校第二次試験（口述、体力試験）平成十年十月中旬（予定）午前八時三十分中濃体育館※第二次試験については、第一次試験合格者のみ 問合せ／消防本部総務課 ☎〇五七四一二六一〇一四四

商工実態基本調査の実施について

の実施について

平成十年六月三十日を基本調査日として全国一斉に商工業実態基本調査を実施いたします。この調査は、通商産業省が『我が国における中小企業の多様な活動の実態を総合的に把握し、今後の中小商工業施策の基本資料を得るため』に行います。調査員が伺いましたら、どうぞ調査にご協力ください。調査の様子は、調査用紙にご記入下さい。

調査対象／村内十六件 期間／平成十年六月十五日から一ヶ月間

国際陶磁器フェスティバル 美濃'98の前売券のお知らせ

国際陶磁器フェスティバル美濃'98が開催されます。前売券を、販売していただきます。利用下さい。

開催期間／平成十年十月二十日から十一月三日まで 時間／午前十時から午後五時まで 会場／多治見市総合体育館（特別展覧会場）

内容／国際陶磁器コンペティション作品の展示・世界のトップデザイナー招待作品展・世界の生活、やきもの展・やきものを通じた交流イベント

ト・地域の特産物の販売などは、役場産業振興課商工係（有線五二四七〇八一）までおたずねください。

入場料金	大人	高校生・シルバー	小・中学生	特別割引
前売(1期)	800円	400円	200円	—
前売(2期)	1,000円	400円	200円	—
当日	1,200円	500円	200円	100円

入場料金



子供たちの生きる力は日常の生活の中で育てられる

こぼれ話
子供たちの生きる力は日常の生活の中で育てられる。昨年公表された調査に、注目すべき結果が出ています。▼子供の生活技術を見る場合、よくナイフで鉛筆が削れるかどうかという項目がある。当然、最高の成績だった中三から高校生でも八割、後はそれ以下だった。意外だったのは、同様な調査をした成人でも最高の五十一歳以上でも三六割、後はそれ以下、その他の鋸、マッチ、箸、かなづちなどの使い方も同じような結果が出ている。▼今や教える立場であるはずの大人でさえ生活技術の低下が進んでいる。そんなことは必要の無い時代と言えはそれまで。長い実践が伴わない限り身につけられない生活技術。今必要な技術とは、パソコンのキーを叩く事、ファックスの感覚を磨く事、レトルト食品の扱い方も知れない。▼年寄りは鉛筆、くらは削れる。中間人間は鉛筆も削れないしパソコンも苦手、今育ちつつある若い世代の真に必要な生きる力は何か考えてみたい。(Y)